

AIを活用した観光情報の分析とスマートな魅力発信による地域経済活性化



採択事業者名 AVA Intelligence株式会社
 コンソーシアム構成員 AVA Intelligence株式会社 | 株式会社エス・ピー・シー

事業概要

目的

愛媛県内の観光情報を収集&分析し、AIを活用しユーザーの好みに合わせて提案発信。高コストかつ複雑なインターネット上でのPR活動を技術を活用することで実施。適切に愛媛県の魅力を多くの旅行者に届ける。

課題

観光協会などの観光系事業者は、人材・資金・時間・技術といった制約がある中、効率的・効果的に魅力を発信する手法が確立されていない。観光PRの施策が勘や手探り状態になってしまっている。

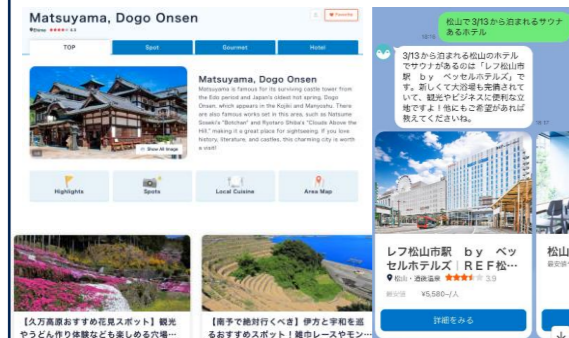
解決策

数多くある県内の観光情報を分析し、AVA TravelLにて旅行者の好みや条件に合わせて提案発信することで、適切な魅力情報を適切な人へ届け観光誘致へつなげる。



取り組み内容

- 観光情報サイトとのデータ連携
- 地域のメディア会社/ライターと協力的コンテンツ作成
- 地域ライターが情報を投稿/配信できるシステムの開発構築
- 東予から中予/南予へのエリア展開
- インバウンド客への対応
- AIを活用したより面白みのある=旅行者の興味を引く機能開発
- AIを活用した提案発信による愛媛県への観光誘致



検証項目

- 旅行者の動向データを分析した上でのコンテンツ作成
- 地域ライターと協力的コンテンツ作成の仕組み化
 - 継続性:効果が出るテーマ策定
 - 再現性:ライティングマニュアル
 - 展開性:コンテンツ投稿システムの構築とAI連携
- インバウンド向けコンテンツの策定
- 最新AI技術、生成AIを活用した旅行提案機能

取得データ

愛媛県内全体において、「どんな人がどんな場所に興味を持っているのか」を獲得。愛媛を観光PRする上で有益な旅行のテーマ性と、その効果検証結果。

データ活用による考察・示唆

旅行者の興味関心を各地域ごとに分析
 東予:自然、アクティビティ、温泉、景色、文化
 中予:温泉、グルメ、自然、景色、子連れ
 南予:自然、景色、歴史、子連れ

成果と今後

成果(含む想定)

AIを活用し、適切な情報を適切な人へ届けることで、旅行の誘致促進を確認。得られたデータを活用した観光戦略支援事業などを県内事業者へ展開し、より地域発信で観光を盛り上げていくことを目指す。

		実装前	実装後(～今年度)	今後3年
定量面	金額	➢ -	➢ 旅行における流通金額 数千万円	➢ 旅行における流通金額 数億円前半
	重要指標	➢ 観光協会のサイト経由でどれだけの人々が愛媛県に興味を持ち、実際の旅行に至ったのか効果が不明 ➢ どんな人がどんなところへなぜ興味を持って愛媛へ旅行に来たのか不明	➢ 提案発信数:約10万人	➢ 提案発信数:約60万人
定性面		➢ 適切なデータに基づいたマーケティングではなく、勘に頼った効果の見えにくい施策を実施していた	➢ 観光サイトとのデータ連携と分析を実施し、観光データをデジタル管理 ➢ AIによる提案システムを開発し、旅行者の好みに合わせて発信 ➢ 地域の人がコンテンツを投稿し、AIが発信するシステムを構築	➢ 旅行者の動向とAIのインサイトをもとに、地域の観光施策/戦略を地域事業者と一緒に考え実行することで、更なる効果をあげていく

次年度以降の実装計画/見立て

事業者向けプランの展開(データコンサル&事業者特化型プロダクト)

得られた旅行者の動向データの詳細を共有し、観光戦略を実施していくためのコンサルティングサービスを開始。さらに、ビジネス客向けに案内するプラン生成機能をコンベンション協会へ提供するなど、特定のニーズに沿ったAIプラン生成機能を開発し提供する。

インバウンド向けコンテンツ作成とリーチ施策の実施

これまで獲得した今治や尾道のデータを活用し、しまなみエリアを中心としたインバウンド向けプランの作成など、外国人観光客特化型コンテンツの作成とリーチ施策を実施し、EHIMEとしての外国人認知を向上させる。